

NIJINOKAI

# SSTL

## 虹のかけはし

— 私たちからあなたへ —

No. 69

発行人：埼玉県障害者団体定期刊行物協会  
〒333-0851 川口市芝新町15-9  
アステール藤野1階  
編集人：社会福祉法人 川越にじの家  
障害者支援施設 にじの家  
理事長 野本和幸  
〒350-0002 川越市古谷本郷992番地  
TEL049-236-0666 FAX049-236-0665  
http://k-nijinokai.com/  
E-mail: nijii@k-nijinokai.com  
郵便振替口座番号 00180-5-657610  
◎購読料 1部100円

### 経営基盤の一層の強化

理事長 野本和幸

平成29年はトランプ大統領の言動や北朝鮮のミサイル発射など、国際間の緊張が高まった1年でした。

身近な出来事では、7月上旬尾の施設で起きた通所利用者の車内での放置による死亡事故、9月の宇都宮の施設での暴行、虐待事件などがありました。法整備が進むなか、危機管理や情報の共有化など組織のガバナンスの欠如などが要因でもあります。福祉施設の原点は「人間愛」であるとの思いを改めて感じています。

にじの会においては6月に待望のグループホームにじいろいろ番館を開設することができました。運営の効率化など今後の課題です。

川越市の委託相談については引き続き受託することができましたが、法人間競争が激化するなか3年後に向けては法人の一層の体力強化が必要です。

中長期計画に基づくシヨーステイの増床についても施設の有効活用により、実現できました。運営にあたっては、夜勤の3人体制、作業班の見直しなどで今後の利用促進に繋げてまい

ります。

一方で日常支援においては、利用者の年齢や入所生活が長くなるなかで、健康、体力維持のための取り組みも課題となっています。

経営で一番大切なのは「人」です。職員の職域拡大の実効を高め、安定的採用の確保や定着のためにもさらなる事業拡大、多様なメニューが必要と考えます。

法改正による役員体制など新制度へも地域の皆様、関係者の皆様のご協力によりスムーズに移行することができました。

このような様々な課題にスピード感を持って対応していくことが安定経営につながってまいります。

今年度も多くの皆様にご支援ご協力をいただきました。心より感謝致しますとともに新年度も何卒よろしくお願い申し上げます。



### 今年度を振り返って

施設長 高橋 潤

平成29年度を振り返ってみますと、グループホームにじいろいろ番館の開設に伴い、当施設からグループホームへ入所された方々や、新たににじの家に入所された方々があり、ここ数年でも、より多くの利用者様が新たな人生をスタートする機会となりました。また、法人の職員にとってもグループホームの開設は、新たな職域の拡大にもなり、異動の場の機会ともなりました。

施設では本体設備の更新工事やシヨーステイ居室の増床など大きな工事を抱えながら、利用者の方々の環境に配慮しつつ、職員の処遇の改善にも目を向けてきました。

設備更新工事に関しましては、利用者様の居室のエアコンを10数年ぶりに、赤い羽根共同募金会様より助成を受けて、快適な生活環境を整えることができました。この場をお借りしまして、赤い羽根共同募金会様、関係企業様に感謝を申し上げます。

シヨーステイ居室の増床につきましては、上記の野本理事長の話にもありますが、地域の方からの多くのニーズに少しでも応えらるるよう工事を実

施しました。大きな音が出る工事となりながらも、工事業者様や当施設の職員が工夫しながら皆で協力しあって、無事に終えることができました。今後におきましては、より地域で暮らし利用者様に利用できる機会にしたいと考えます。

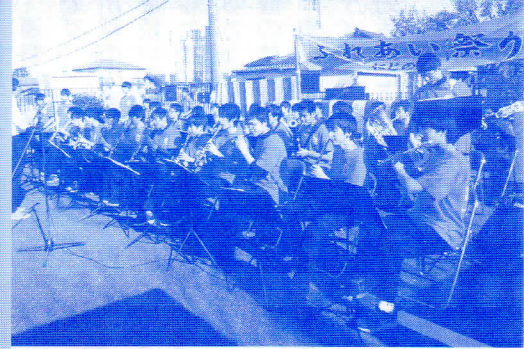
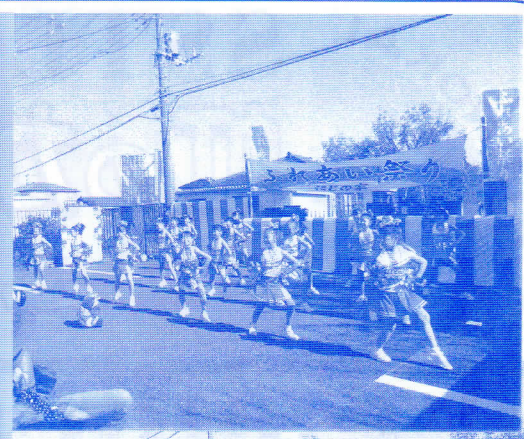
職員処遇に関しましては、前項のシヨーステイの受け入れも含めて人員を検討する中で、夜勤を3名体制にし、より支援をしやすくするためや夜勤業務の負担軽減を考えて実施することになりました。また、日中の作業班にしましては、現場の職員と相談をしながら、衛生面や利用者様を取り組んでいる作業内容を検討し、7つの作業班を5つの作業編成に組み替えをしました。利用者様におきましては、長年取り組んできた作業内容から変更する方もおりましたので、その作業班では、本人の強みを活かしながら、取り組めるように進めています。

このように29年度は当法人施設にとって事業の拡大や事業を継続・発展していく上で、大切な一年となりました。私自身がまだまだ未熟なこともあり、多くの職員やご家族様、関係企業様からのお力を頂いて乗り切ることができました。この場を借りて感謝を申し上げます。





第25回 にじの家ふれあい祭り



11月3日(祝)に毎年恒例となっております『にじの家ふれあい祭り』が開催されました。前の週に台風が来ており、天候が心配された中での準備でしたが、当日は皆さんの思いが通じたのか、これまでにないくらいの良いお天気となりました。そのこともあってか、過去最高に近いくらいのお客様が来場され、とても賑やかなお祭りとなりました。本当に感謝しております。

今回の催し物は、昨年度と同様どんどこ太鼓様の太鼓演奏から始まり、ダンロップスポーツクラブ南古谷様によるチアダンス公演、川越東高校吹奏楽部様による演奏でしたが、どれも素晴らしい内容で、大変盛り上がりました。販売のほうでは、今年度もうんとクレープの移動販売をお願いし、家族会からは焼きそば、にじの家からはちらし寿司ととん汁を提供させていただきました。大変多くの方が来場していただきましたので、早いものでは午前中の段階で売り切れになってしまうものもあり、食べられなかった方々には本当に申し訳なく思っております。

今回、こうした素晴らしいお祭りを開催することが出来たのも、ご家族の皆様やボランティアの皆様、地域の方々のご協力があったことだと思います。本当にありがとうございました。

実行委員 重野涼子、加藤康広

第25回 にじの家ふれあい祭り収支決算書

単位：円

収入の部				支出の部			
御祝金	350,000	ジュース売り上げ	22,400	郵便料	23,370	厨房食材・小物	107,176
全本田労連埼玉地協	13,700	ゲームコーナー売り上げ	22,550	ちらし・材料費	130,100	音響レンタル	32,400
家族会有志焼きそば売上	17,600	作品販売	26,370	クレープ代	60,000	ゲーム景品	25,629
クレープ販売売り上げ	24,000	バザー売り上げ	50,270	ボランティア食事	11,656		
にじの家模擬店	52,900			ボランティア保険	1,410		
		収入合計	579,790			支出合計	391,741
						利益合計	188,049



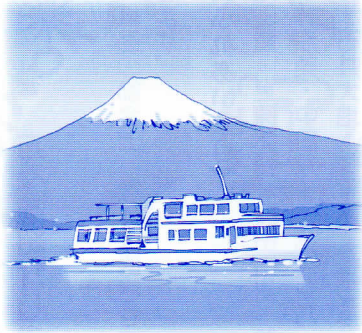
### 一泊旅行に行ってきました 高田莉奈

今年度の一泊旅行は山梨県へ行ってきました。

当日、バスに乗った瞬間のワクワクした様子や笑った顔、楽しんでる姿を見た時は、私達職員もとても嬉しく思いました。埼玉との温度差が激しく、寒い気候となりましたが、皆でほうとうを食べ、体もポカポカになりました。笛吹フルーツ公園で散歩をしたり、ぶどう狩りをしたりと、様々なことをして二日間を過ごしました。

ホテルで出た料理もとても美味しく、利用者の方々も、目の前にある料理を見て、喜ぶ様子が見られたり、「おいしい」等と言って笑顔で食べている利用者の方を見ることもでき、良かったです。

今年度も利用者の方も職員も無事に一泊旅行を終えることができて良かったです。



### にじいろ吉番館での生活 梶木美咲

昨年6月に開所したグループホーム「にじいろ吉番館」も早いもので半年が経ちました。

吉番館では、「あいさつ・手洗い、うがい・お部屋の掃除をきちんとしよう」、「自分の食べた食器は、自分で洗ひしよう」、「洗濯機は順番に使い、お部屋に干しましょう」、「みんなで作ったものは大切に使いましょう」といった気持ちよく生活するための決まりがあり、自分で出来ることは出来るだけ自分で行って頂いています。例えば、夕食後の食器洗いは、曜日によって当番が決まっています、その日の当番の方に職員と一緒に洗ってもらっています。開所した当初は、「食器洗いをしましょう」とお誘いしても何をされるのか理解していませんでした。食器を洗っても泡が残っていたりしている方もいました。ですが、今では自分から当番であることに気付いて洗ってくれたり、泡も綺麗に洗い流して、食器ごとに籠に重ねることが出来るようになりました。毎日の居室の掃除機掛けや洗濯もやり方を覚え、それぞれ自分のことは自分で行って頂いています。

他にも余暇時間には、イラストを塗ってもらったり、絵本を読んだり、折り紙をしたり、好きな曲を流すよう職員にリクエストしてカラオケをしたりと好きなことをして過ごして頂いています。

週末には、外食や公園に出掛けたり、お昼ご飯やおやつ作りを行ったりして過ごしています。週末の昼食は、食べたい物のリクエストを聞いて作ることもあり、新しい週の献立表を掲示すると、週末のメニューをチェックして楽しみにしている方もいます。昼

食作りは、最初は包丁を持つことを怖がっていた方も職員の方を見て、真似てチャレンジしたり、食材を炒めたりして参加して頂くことで、いつもより美味しそうに食べているように思います。日々の生活の積み重ねで、だんだんと自分で出来ることが増えていくように感じられます。



## 棟の様子を覗いてみよう！

### ● 陶芸班について 深浦美晴

陶芸班では、陶芸に関わる一連の工程の中で、利用者の方の特性や行えることに着目しながら、お皿や茶碗等の食器類を中心に制作しています。

作陶は主に「たたら作り」と呼ばれる方法で取り組んでいます。たたら作りとは、板状に伸ばした粘土を型に合わせてくり抜き、形の基となる土台に粘土を合わせて形を整える方法です。工程を経て、にじの家にある電気窯を使って焼いていきます。

「焼き」の工程には、素焼きと色を付けるための釉薬作業を行った後の本焼きがあり、近隣の陶芸家の先生にご協力、ご指南いただきながら、利用者の方々と一緒に取り組んでいます。完成した作品は、市内の福祉作業所が行っているいくつかのお店に、スペースをお借りして販売も行っていますので、機会がありましたら是非ご覧になってください。

これからも、いろいろなアイデアを出しながら、利用者の方々と一緒に作品作りに取り組んでいきたいと思っています。

### ● 職場実習班って？ 田原千賀

職場実習班では一般企業から鉄道模型等の部品を預かり組み立てる作業を行っています。

作業内容は様々なものがありますが、シールを貼り付けるような比較的簡単な作業もあれば、基板入れと言う細かく難しい作業もあります。職員ですら苦戦することもあります。いろいろなことにチャレンジしてみよう」と言った気持ちで取り組んでいます。難しい場合には、利用者の方一人ひとり得意な部分や強みを生かして、出来る部分を分担して協力しながら組み立て、完成させていきます。

出来上がった物は車に積んで企業の方へ届けに行きます。「おはようございます」と職員さん達に元気に挨拶するのを楽しみにしている利用者の方もいらっしゃいます。

利用者の皆さんが楽しく作業が出来るよう、今後も取り組んでいきたいと思っています。





### 今号までにお世話になった

#### 方々を紹介いたします

紙面の都合上、敬称は略させていただきます。

#### 《ふれあひ祭》

柴田綾・上原美穂・時田由依・樋口香菜・小林治美・中田涼子・花井梨乃・松村楓花・石井大地・成平絵・松田都・剣持節子・伊藤富士子・寺師達子・竹谷裕子・金岡裕美・谷平秀子・望月有希・伊勢国望・木村正義・岸野秀貴・岸野美土子・工藤江里子・堤薫・松沢照子・海鉾光明・本間充子・伊藤孝子・猪鼻重寿・首藤晏・中村佑・渡邊大治郎・武藤建一・武藤志寿子・高橋恵子・田島良樹・中村日向子・小橋和幸・山本有沙子・太田綾菜・蛭名佐和子・大塚麻美・千葉新ノ介・長谷川大輝・佐藤元康・松沢幸輝・藤沼教子・矢崎愛菜・上田美夏

#### 《散髪》

関口留美子・鶴見修・鶴見真哉・横山晃

#### 《棟・作業》

谷平秀子

#### 《ご協力頂いた企業》

(株)ソーラ・立原電機(株)・(株)服部金属・泉名本店・金子商店・岡田屋・春陽苑・(有)ヨシダ・出口商店・角田屋酒店・江島工業・虎屋商事(株)・(株)富士薬品・三陽工業・川越市リサイクルセンター・川越東高等学校・えすぼわーる伊佐沼・(株)平井入子

ール・日本サッシガラス(株)・川松電機・(有)加藤工業・常盤工業(株)・(株)仲栄製作所・ぼぶらの樹・グリーンロジテック(株)・鈴木商店・(株)日武設備・埼玉精機(株)川越工場・菅間工業(株)・川越アトシ福祉の店・南古谷大樹作業所・高階市民センター内福祉喫茶茶房ひととき・川越市役所

〜にじの家の生活や行事におきましては、大変お世話になりました。心より御礼申し上げます〜



#### 皆様からの

#### ご支援に感謝して

平成二十九年八月一日から二十九年十二月末日までに「川越にじの会後援会」にご寄付いただいた方々のお名前を掲載致します。なお、紙面の都合上、敬称は略させていただきます。

#### 《後援会加入者》

百瀬登志・谷田和弘・谷田昭子・黒沼史郎・浮島由美子・中野登美三・中野初哉・唐津輝夫・飯田弘・飯田志津江・逆井克己・大高定子・一ノ瀬辰一郎・氷見雪江・東廣史・布施永夫・布施晃子・布施永太・植木道子・江田あき子・伊藤美保・大野睦・久保木幸子・大石咲智子・武市ルミ・中田美佐子・橋本静代・川松電機

#### 後援会会員募集

「川越にじの会」の活動をご支援くださる会員にご加入ください。

#### 【会費】年額 1000円

個人 1,000円  
法人 10,000円

#### 【郵便振込口座】

番号 0018005657610  
名称 川越にじの会後援会

#### 【後援会のお知らせ】

日頃より、川越にじの会後援会にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。平成三十年度の後援会総会のご案内をさせていただきます。

#### ●平成三十年度総会●

【日時】平成三十年四月十六日(月)

十一時三十分 開始

#### 【会場】

にじの家作業棟  
ご多忙とは存じますが、ご出席頂きたくご案内申し上げます。

#### 《一般寄付者》

中島みさ子・ランチカフェ くるみの木・丸田寿夫・全本田芳連 埼玉地協・(株)ソーラ 池田彰・(福)川越にじの会後援会・嶋田剛・(医)愛和会 愛和病院

#### 〜にじの家に新しい仲間が増えました〜

#### ●好きなこと

写真を見ること・テレビを観ること・お話しすること・読書



よろしくお願いします！

〜入所された利用者の方々〜

A棟 遠藤 菜都美さん  
C棟 清水 良介さん

〜新しく職員が加わりました〜

支援員 伊藤 栞  
送迎職員 野崎 稔

〜退職される職員〜

支援員 重野 涼子  
〃 深浦 美晴

〜お子さんが生まれました〜

支援員 高橋 健也  
九月 第一子誕生

#### 【広報担当】

増川さゆり・田原 千賀  
高田 莉奈・青木 光  
森合ゆう香・深浦 美晴  
天沼 真子・宮崎 勇真